

令和7年度 中野平中学校グランドデザイン

学校長の願い

- 生徒を取り巻く問題を授業で解決する学校
- 生徒・保護者のことばや心の声に耳を傾ける学校

学校教育目標

よりよいものを求め 自ら鍛え
支えあってやりぬく生徒

第2次中野市教育大綱（令和4年度～7年度）

○目指す子どもの姿

「ひと・もの・ことと関わり合いながら学び合い、支え合い、

未来を切り拓くたくましい子ども」

- 1 「信州なかの」ふるさと学習の推進
- 2 未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり
- 3 小中学校教育の充実
- 4 社会教育・生涯教育の充実
- 5 文化財の保護と活用

めざす生徒の姿

◎自然や郷土や人を
大切にする生徒

◎自他を認め
互いに磨き合う生徒

◎夢中で学びに向かう生徒

本年度の重点目標 ◎自ら求めて、他者の意見を尊重しながら、互いに学び合い支え合う集団

ふるさとに生きる

○ふるさと学習の充実

- ・SDGsを柱とした総合的な学習（地域で進める探究学習などを通して）
- ・生徒会活動を中心とした、定期的、継続的な地域交流

○地元企業との連携

- ・地域の企業（中野市を中心とした）での職場体験学習
- ・地域の企業を招いての job セミナー

★総合的学習等の充実 80%以上
（学校評価生徒アンケート）

思いあう心

○心の通うコミュニケーション

- ・学校生活での指導を通じた道徳的判断力の向上
- ・生徒会活動を中心とした友と、先生と、地域の方と心の通う挨拶
- ・日常にいきる人権学習

○自他を思いあう

- ・受容的で温かな学級
- ・縦割り活動

★元氣よく明るい挨拶 80%以上
（学校評価生徒保護者アンケート）

協同的な学び

○協同的な学びを軸とした授業づくり

- ・共有の課題とジャンプ課題を位置づけた授業デザイン
- ・互いに聴き合う関係性の構築
- ・「聴く」「問う」から始まる対話活動を基盤とした授業デザイン
- ・「自己」「他者」「対象」との対話へ
- ・小中連携した学び合いの授業づくり

★学びに向かう姿 80%以上
（学校評価生徒アンケート）

生徒会活動で大切にしていること

あいさつ・歌声・清掃・朝読書

教職員の指導力向上のための研修

◎中心講師に学ぶ授業公開（年2回） ◎一人二公開授業による授業力の向上

めざす教師像：生徒のことばや心の声に耳を傾け、対話を重ねる教師

「学び手」「聴き手」「伝え手」になれる教師

コミュニティスクール 『地域の教育力に学ぶ』

環境教育

キャリア教育

学習支援

安全確保

学校行事支援